

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	男女共同参画課	事業No.	23
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H13	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する	
	分野別計画			飯田市多文化共生社会推進計画	
法令・例規等					
事業目的		対象	市内に住む日本人住民、外国人住民		
		意図	日本人住民と外国人住民の、より良好な共生社会の実現		

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	多文化共生推進コーディネーターと協働し、延べ40件の外国人住民の相談に対応しました。外国語相談窓口ではベトナム語相談員を新設し、合計667件の相談に対応しました。また、飯田市役所が率先してやさしい日本語による外国人住民対応を実践するため、飯田市役所やさしい日本語ハンドブックを作成しました。 外国人住民との多文化共生意識の醸成を重点戦略に掲げた飯田市多文化共生社会推進計画第2次改定版を策定しました。 外国人集住都市会議の構成都市として、コロナ禍における外国人住民支援について国に提言を行いました。		多文化共生推進コーディネーターとの協働				238				
			飯田市多文化共生社会推進計画第2次改訂版策定				241				
			やさしい日本語ガイドライン策定				7				
			飯田国際交流推進協会等との連携				310				
			国への政策訴求(外国人集住都市会議等)				160				
			推進計画に基づく取り組み推進				215				
			会計年度任用職員				3,618				
			外国語相談窓口の拡充				124				
			その他の経費				0				
活動指標			指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	ポルトガル語窓口開設日数	日	102	93	99	99	102	93	105	98	
	中国語窓口開設日数	日	204	195	193	188	194	187	210	203	
	英語・タガログ語窓口開設日数	日	102	92	101	104	100	90	105	103	
	ベトナム語窓口開設日数	日							60	58	
	事業参加者数	人	1,500	2,884	1,500	2,750	2,500	2,232	2,000	39	
	課題別市民会議、事業回数	回	20	26	20	26	20	8	25	11	
外国人集住都市会議等関係会議への参加回数	回	10	13	10	11	10	11	16	7		
2年度決算(千円)	予算額	6,164	特定財源内訳及び補正事項								
	決算額	4,913	(国)外国人受入環境整備交付金(10/10、1/2)								
	財源の状況	国庫支出金	1,095	(そ)多言語対応支援金 59千円							
		県支出金	0	(そ)ふるさと寄附金 210千円							
		地方債	0								
		その他	269								
一般財源	3,549										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	7	10	2	2,332	1,295	多文化共生社会推進事業費
2	1	2	1	7	1	3	3,832	3,618	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		一元的な外国語相談窓口の対応を強化しつつ、新型コロナウイルス感染症(以下「新型コロナ」)感染拡大を契機として、外国人住民に情報が直接届く方法を検討する必要があります。一方、新型コロナの影響で、外国人住民の地域活動参加につながる啓発活動も思うように進んでいません。新型コロナの感染対策を講じながら、新たな形式での国際交流、国際理解のための事業を実施する段階になっています。							
上記の課題解決のための有効策		新型コロナワクチン接種の機会をとらえ、外国人住民にとって必要な情報を適切に伝える体制づくりを進めることが、日常生活の支援に有効です。日常的な国際交流、国際理解の機会としての多文化共生社会推進の拠点づくりを進め、外国人住民と日本人住民が共に集い、共に活動し、相互理解、相互交流を展開していくことが有効です。							
次年度に向けての取り組み		多文化共生社会推進の拠点づくりのための運営体制づくりや人材確保を行います。また、多文化共生推進コーディネーターとの連携や外国語相談窓口での一元的な相談対応で、新型コロナ拡大の影響を受けた外国人住民の日常生活支援にきめ細かく対応していきます。作成した飯田市役所やさしい日本語ハンドブックを活用し、やさしい日本語での対応に努めます。							